

令和8年度富山県水墨美術館常設展示リスト

【水墨表現にみる近代日本画】（令和8年度第3期　7/14～10/4）						
常設展示室「水墨表現にみる近代日本画」では、近代以降の日本の水墨画を紹介します。代表的な画家たちによる水墨表現を通して、時代を超えて受け継がれる水墨画の深奥な精神性に満ちた世界をご鑑賞ください。今回は夏休み期間にあわせてお子さんやご家族でも日本画鑑賞を楽しんでいただけるよう、絵の中に様々な動物が隠れている作品を中心にセレクションしました。どこにどんな動物がいるか探してみてくださいね。なお企画展「平川敏夫展」にあわせ、平川敏夫と同じ創画会の作家や愛知県豊橋市の作家も紹介しています。					最新情報は こちらから （水美HP）	
No.	作　家　名	生　年	没　年	作　品　名	材質技法・形状	サイズ（縦×横cm） （高さ×幅×奥行）
		生　地	没　地	制　作　年		
1	横山　大観 よこやま　たいかん	明治元 (1868)	昭和33 (1958)	雪後	絹本墨画淡彩・軸装	119.0 × 49.0
		茨城県	東京都	明治40(1907)年頃		
2	竹内　栖鳳 たけうち　せいほう	元治元 (1864)	昭和17 (1942)	象(印度風俗図)	絹本墨画淡彩・軸装	88.8 × 26.7
		京都府	神奈川県	不詳		
3	小川　芋銭 おがわ　うせん	慶応4 (1868)	昭和13 (1938)	沼	紙本墨画淡彩・軸装	66.0 × 96.5
		東京都	茨城県	不詳		
4	近藤　浩一路 こんどう　こういちろ	明治17 (1884)	昭和37 (1962)	新樹	紙本墨画・軸装	46.2 × 56.7
		山梨県	東京都	昭和初期		
5	奥村　土牛 おくむら　とぎゅう	明治22 (1889)	平成2 (1990)	巢籠	絹本墨画淡彩・軸装	61.8 × 84.3
		東京都	東京都	昭和16(1941)年		
6	小林　古径 こばやし　こけい	明治16 (1883)	昭和32 (1957)	牛	絹本墨画・軸装	28.8 × 43.6
		新潟県	東京都	昭和16(1941)年		
7	中村　岳陵 なかむら　がくりょう	明治23 (1890)	昭和44 (1969)	奔浄	絹本墨画・額装	65.0 × 86.8
		静岡県	神奈川県	昭和初期		
8	篁　牛人 たかむら　ぎゅうじん	明治34 (1901)	昭和59 (1984)	豊干禅師	紙本墨画・額装	208.0 × 257.5
		富山県 (富山)	富山県 (富山)	昭和44(1969)年頃		
9	篁　牛人 たかむら　ぎゅうじん	明治34 (1901)	昭和59 (1984)	鷹	紙本着彩・軸装	65.0 × 65.0
		富山県 (富山)	富山県 (富山)	昭和35-45(1960-70)年		
10	東山　魁夷 ひがしやま　かいい	明治41 (1908)	平成11 (1999)	和春	絹本着彩・軸装	124.5 × 35.6
		神奈川県	千葉県	昭和18(1943)年頃		
11	岩崎　巴人 いわさき　はじん	大正6 (1917)	平成22 (2010)	河童駒引考	紙本着彩・屏風六曲一隻	136.0 × 270.0
		東京都	千葉県	昭和53(1978)年		
12	石本　正 いしもと　しょう	大正9 (1920)	平成27 (2015)	舞妓立像	紙本着彩・額装	140.5 × 62.0
		島根県	京都府	昭和47(1972)年		
13	鈴木　敬三 すずき　けいぞう	昭和34 (1959)		解放	紙本墨画・額装	180.0 × 180.0
		愛知県		平成12(2000)年		
14	尾長　良範 おなが　よしのり	昭和37 (1962)		zone	紙本墨画・額装	227.3 × 181.8
		富山県 (氷見)		平成20(2008)年		
15	金森　映井智 かなもり　えいいち	明治41 (1908)	平成13 (2001)	梟	彫金	17.0 × 10.5 × 9.5
		富山県 (高岡)	富山県 (高岡)	昭和60(1985)年		
16	畠　春斎(二代) はた　しゅんさい(にだい)	昭和19 (1944)	平成19 (2007)	松喰鶴真形釜	茶の湯釜	18.0 × φ21.8
		富山県 (高岡)	富山県 (高岡)	平成17(2005)年		
17	山崎　覚太郎 やまざき　かくたろう	明治32 (1899)	昭和59 (1984)	蝶文漆鉢	髹漆	9.0 × 33.0 × 33.0
		富山県 (富山)	東京都	昭和39(1964)年		

令和8年度富山県水墨美術館常設展示リスト

【下保昭作品室】（令和8年度第3期 7/14～10/4）				
下保昭（かほ あきら・昭和2（1927）年～平成30（2018）年）は砺波市に生まれ、京都に移り、本格的に日本画の制作に取り組みました。昭和50年代後半からは墨の魅力にひかれて独創的な水墨山水画を描くに至り、自然界のエネルギーを東洋的な無常観の世界に昇華させた、精神性の高い作風を確立しました。今回は、昭和56年の「近江八景・下保昭展」に際して制作された近江八景を描いた連作8点を一同に展示します。日本各地を描いた同年の制作もあわせてお楽しみください。				最新情報は こちらから （水美HP） 
No.	作 品 名	制 作 年	材質技法・形状	サイズ（縦×横cm）
1	比良暮雪 ひらぼせつ	昭和56(1981)年	紙本墨画淡彩・額装	27.0 × 40.0
2	堅田落雁 かたたらくがん	昭和56(1981)年	紙本墨画淡彩・額装	27.0 × 40.0
3	唐崎夜雨 からさきやう	昭和56(1981)年	紙本墨画淡彩・額装	27.0 × 40.0
4	三井晩鐘 みいばんしょう	昭和56(1981)年	紙本墨画淡彩・額装	27.0 × 40.0
5	栗津晴嵐 あわづせいらん	昭和56(1981)年	紙本墨画淡彩・額装	27.0 × 40.0
6	石山秋月 いしやましゅうげつ	昭和56(1981)年	紙本墨画淡彩・額装	27.0 × 40.0
7	瀬田夕照 せたせきしょう	昭和56(1981)年	紙本墨画淡彩・額装	27.0 × 40.0
8	矢走帰帆 やばせきはん	昭和56(1981)年	紙本墨画淡彩・額装	27.0 × 40.0
9	那智浄韻 なちじょういん	昭和56(1981)年	紙本墨画・軸装	80.5 × 49.5
10	谿 けい	昭和56(1981)年	紙本墨画・額装	37.0 × 40.0
11	野 の	昭和56(1981)年	紙本墨画・額装	34.0 × 56.0
12	耶馬溪 やばけい	昭和56(1981)年	紙本墨画・額装2点組	各 38.5 × 30.0
13	湖上霊峰 こじょうれいほう	昭和56(1981)年	紙本着彩・屏風六曲一双	各 168.0 × 372.5